

## 医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。研究の対象となる方(または、代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了解できない場合は、《問い合わせ先》へご照会ください。

《研究課題名》重症誤嚥性肺炎患者における言語聴覚士による早期摂食嚥下リハビリテーションの効果

### 《研究の概要》

#### ● 研究の目的

誤嚥性肺炎は高齢者に高頻度に認められ、当院では誤嚥性肺炎で入院された患者様に対し、言語聴覚士を含めた多職種による摂食嚥下リハビリテーションを実施しています。ただし、誤嚥性肺炎に対する摂食嚥下リハビリテーションの効果は、肺炎の重症度や併存症の関連を考慮して検証する必要があります。また、日本集中治療医学会は発症・急性増悪後 48 時間以内に開始された場合、早期リハビリテーションと定義していますが、摂食嚥下リハビリテーションの開始時期に関しては明確な基準が乏しいのが現状です。本研究により重症誤嚥性肺炎患者に対し、言語聴覚士による早期摂食嚥下リハビリテーションの効果を明らかにします。

#### ● 対象となる方

2014 年 4 月から 2019 年 3 月に当院に重症誤嚥性肺炎で入院された患者様です。

#### ● 研究に利用する情報

年齢、性別、肺炎重症度、医療・介護関連肺炎、人工呼吸器の使用、併存症、低栄養、施設入所の有無、歩行の可否、摂食嚥下機能評価、食事開始の可否、代替栄養の有無、入院から言語聴覚療法・食事開始までの日数、入院日数を調査します。

#### ● 他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

### 問い合わせ先

足利赤十字病院 リハビリテーション科

研究代表者：中村 智之（なかむら ともゆき） 電話：0284-21-0121

研究成果は学会や論文として発表予定ですが、個人が特定される情報は利用しません。